

来る平成23年  
**日本一早い初日の出を  
 旭が森で！**  
**節分会で除厄得幸**



お正月の様子

平成22年11・12月  
合併号

発行所  
〒299-5505 千葉県鴨川市  
清澄322-1

©清澄寺  
TEL 04 (7094) 0525 番  
FAX 04 (7094) 0527 番  
振替 00140-5-55501

印刷所  
天津 (南)ブラザー印刷  
送料共1部100円

**お知らせ**

**12月**

27日 18:30  
 信行会 (唱題行)  
 31日 19:00  
 除夜祭  
 23:35  
 水行式  
 23:55  
 除夜の鐘

**1月**

1日 0:20  
 一番祈禱  
 6:30  
 曉天法要  
 7:30  
 元旦祝禱会

**2月**

3日  
 節分会  
 27日 18:30  
 信行会 (唱題行)

**新年に  
向けて**

今年は何と言ってもあの異常過ぎる夏の暑さが強い思い出に残っておりますが、最近では季節にあつたそれなりの気候になってまいりました。

山内各部所も正月に備え着々と準備に取り掛かっております。

今年も大晦日から元旦にかけては、次から次へと行事が目白押しになっております。

行事のタイムスケジュールは別紙参照頂ければ幸いです。

年末は寒い陽気になる事と思いますが、是非清澄寺でお過ごし頂きたいと、山内一同願っております。

# 第七百二十九回

# 御報恩お会式

第七二九回御報恩お会式が例年同様十月二十七日に開催され、早朝から賑わいを見せました。

参列者は、地元本山の貴首祝下始め、千葉県和讃振興会の皆さんが県内各地から壹百名程参列での御報恩法要でした。

十一時頃には和讃会の参列者が県内各地から参集

し、食事を済ませてから研修会館道場でリハーサルをされておりました。

荘厳に飾り付けをされた祖師堂で 午後二時、宮崎執事の司会によって法要が開式されました。



(道場でリハーサル)



導師には二宮別当、副導師に上村貞雄千葉南部宗務所長と佐々木光道執事長。和讃歎文が言上された後、和



されておられるのが印象的でした。

授与されました方は、

●特別大本願人  
江戸川区

矢作武顕様

●大本願人  
市原市

石川善二様

●本願人  
鴨川市

藤武清徳様

大田区

萩原與市様

新宿区

渡辺昭子様



(授与された皆様)

讃会の皆さんの和讃奉納の奉詠があり、唱題の後にも別の和讃が奉納されました。法要の最後に本願人推挙の授与式が執り行なわれました。授与者は大変感激を

(法楽加持を受ける参列者)



〔参列できなかつた方〕

●本願人

江東区 福井陸士様

北海道 高柳勝次様

熊本市 荒木公子様

の八名でした。

法要終了後、小坂田堯龍・田蔵寺住職の修法導師により修法師の法楽加持が行なわれました。

祖師堂での法要行事が全て完了されますと、参道入り口のロータリー広場から神奈川県三浦市、延寿寺様二十数名での万灯講が、賑やかに祖師堂まで練り歩いて頂きました。

(お経頂戴を受ける)



祖師堂に到着されると、別当より「お経頂戴之儀」が行なわれ、その後研修会館で小休止をされ、帰路に向かわれておりました。

(唱題行)



檀信徒・千葉県和讃振興会・延寿寺の皆さん、遠路の所お会式にご参列をいただき、まことにお疲れ様でございました。  
本紙面を以って御礼申し上げます。

### 暁天法要



午後七時からは研修会館にて唱題行が行なわれました。

夜明け前、檀信徒と共に唱題行進にて旭が森に向かいました。

大聖人銅像に法味を言上して、御来光を唱題にてお迎えしましたが、残念ながら雲が厚くご来光を拝することが出来ませんでした。

# 日々読み上げ祈願・回向のご案内

当山では、朝の勤行の折にお預り致しました祈願・回向を勤めております。

※読み上げ祈願・回向は、1日千円でございます。

※1週間・10日間・20日間・1ヶ月間等、お受けできますのでご案内申し上げます。

## || ご祈願(例) ||

- 学校の試験当日〳発表までの間
- ご自分の願掛けを数日間
- 當病平癒では祈願数ヶ月間
- 安産祈願では予定日までの数日間
- その他、各種祈願承ります

## || ご回向(例) ||

- ○ ○ ○ ○ 霊位ご命日までの1週間
- ○ ○ 家先祖代々霊位お盆中の3日間
- ○ 彼岸中の1週間
- ○ ○ ○ ○ 霊位新盆にあたる為1ヶ月間

※ 詳細は、清澄寺 庶務部まで

電話 〇四一七〇九四一〇五二五

# 相次ぐ

## 研修会場利用

### ◆千葉教区の 檀信徒研修道場開催

十月二十一日～二十二日と千葉教区の檀信徒研修道場が開催されました。千葉県東西南北の四管区より、教師二十八名、檀信徒七十名の参加でした。

開講式には当山より二宮別当がご挨拶をされました。(左写真)

参加者は充実した二日間を過ごされました。



### ◆教師研修会開催

十一月二十九日、千葉教区と千葉南部布教師会主催の教師研修会が開催されました。



講師は、山口大学教授・鈴木隆泰先生と東京大学教授・蓑輪顕量先生。

講演内容は、「立正の正が法華経」「お題目って何？」で県内から百名を超える教師の参加者で講演後は参加者の質疑にも答えて頂き有意義な研修がおこなわれました。(右写真)

# 節分予告

あの演歌の女王「美空ひばり」さんが亡くなられてから二十一年の歳月が過ぎました。

もう二度と生の声を聞く事は出来ないと思っておりましたが、明年の節分会で懐かしく耳にする事が出来ます。

男性でありながら、声質が高いので女性のものまねが秀でている「青木隆治」さんが来山されます。

特に「美空ひばり」さんを十八番としており、これは一見の価値大いにあると思います。



尚、三年前から節分の清興は研修会館の道場で行なうように致しております。思えば真冬の中の行事ですので、来山されました方の事を考えますと室内で行なうのが良いかと思ひます。

又、本願人の皆様にはステージ前方に席をご用意させて頂きますので、是非一人でも多くのご来山をお待ち致しております。

席を確保の關係から、事前にご連絡頂きますと大変助かります。

特に今回の清興ではゆつくりと楽しんで頂きたく思ひます。

# 談話室

今年もあと数日で終わろうとしております。

十二月に入るとさすがに忙しく感じてまいりますが、その一年の間隔が年々早くなってくるように感じます。

今回迎える正月ですが、山内としては例年と比べて一番変化のあることは、別当が交代され、二宮別当態勢で初めて迎える正月という事です。

これから本格的な寒さに向かいます。くれぐれもご自愛の程ご祈念申し上げます。

大晦日、並びに正月には非登山下さい。

霊山の不思議な力を感じとりいただきたい。

今年も一年間、本紙を購読頂きありがとうございます。

